

【令和7年10月26日】

総合旅行業務取扱管理者試験問題用紙

第 2 時 限 目	受 験 区 分 (受験番号の頭の アルファベット)	試 験 時 間	受 験 科 目	問 題 用 紙
	A、G	13:30～15:30 (120分)	③ 国内旅行実務	1 頁～ 16 頁
			④ 海外旅行実務	17 頁～ 39 頁 資料編 1 頁～ 6 頁
	B、H	13:30～14:10 (40分)	③ 国内旅行実務	1 頁～ 16 頁
	C、E	13:30～14:50 (80分)	④ 海外旅行実務	17 頁～ 39 頁 資料編 1 頁～ 6 頁

※※ 注 意 ※※

- 開始の合図があるまで、問題用紙は開かないでください。
- 受験区分が A、G の受験者は、③国内旅行実務と④海外旅行実務を解答してください。
 受験区分が B、H の受験者は、③国内旅行実務を解答してください。
 受験区分が C、E の受験者は、④海外旅行実務を解答してください。
- 解答用紙の解答欄は、左側が③国内旅行実務、右側が④海外旅行実務となります。
- 解答は問題の指示に従い、解答用紙の解答欄にマークしてください。
- 頁の欠落や印刷の不鮮明なものがありましたら、着席したまま手を挙げてください。
問題の内容に関する質問にはお答えできません。
- 試験問題の配点は、問題用紙及び解答用紙に明示しています。
- 試験問題、資料等一部試験用に設定された箇所があります。
- 本試験問題は、特段のことわりのない限り、原則として令和7年8月1日を基準として作成しています。
- 取り消し、払い戻し等に関する設問については、通常時における取り扱いを問うものとして出題しております。
- 出題の根拠となる法令・規則に関しては、令和7年8月1日現在施行、有効なものとしします。
- 試験結果については、令和7年12月11日（予定）に当協会ホームページにおいて、合格基準、合格者一覧（試験地・受験番号のみ）を掲載し、受験者のマイページに通知します。なお、受験者個人の解答状況及び得点等に関してはお答えできません。
- 試験不合格者のうち、試験科目「国内旅行実務」「海外旅行実務」のそれぞれの科目の合格基準に達した人は、翌年度の試験に限り、合格基準に達した科目の受験を免除します。試験結果通知の際、試験不合格を通知するとともに、当該科目の合否についても通知をします。
 ※科目合格制度は、国内旅行実務・海外旅行実務にのみ適用されます。旅行業法令・約款には適用されませんので、通知書には旅行業法令・約款の科目合否は掲載されません。

③ 国内旅行実務

第1問 次の貸切バスの「行程」(抜粋)に関する以下の問1.～問2.の各設問について、該当するものをそれぞれの選択肢から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。(地名等については、都道府県等の公式ホームページ、百科事典等を参考としている。) (配点 2点×2)

「行程」 ———：飛行機 ———：貸切バス ●：下車観光

○日目	都城 ———●関之尾の滝 ———●① 自由散策・自由昼食 ——— 約 30 分 約 70 分 約 30 分 ●② ———●青島神社・鬼の洗濯板 ——— 宮崎空港 ——— 約 30 分 約 20 分 中部国際空港
-----	---

問1. 伊東氏 5 万 1 千石の城下町として栄え、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている①に該当するものは、次のうちどれか。

- a. 飢肥 b. 杵築 c. 知覧 d. 日田

問2. 日南海岸の日向灘に面した洞窟の中に、朱塗りの色鮮やかな社殿がある②に該当するものは、次のうちどれか。

- a. 宇佐神宮 b. 鵜戸神宮 c. 霧島神宮 d. 宮崎神宮

第2問 以下の問3.～問18.の各設問について、該当するものをそれぞれの選択肢から一つ選び、問19.～問20.の各設問について、該当するものをそれぞれの選択肢からすべて選び、解答用紙にマークしなさい。(地名等については、都道府県等の公式ホームページ、百科事典等を参考としている。)

(配点 2点×18)

問3. 木曽川のほとりの小高い山の上に建てられた国宝の天守がある写真の城は、次のうちどれか。

[写真]



- a. 犬山城 b. 岡崎城 c. 岐阜城 d. 清洲城

問4. 本年（2025年）8月、国宝に指定された写真の琵琶湖疏水の水路閣が境内にある紅葉の名所として知られている寺院は、次のうちどれか。

[写真]



- a. 東福寺 b. 南禅寺 c. 比叡山延暦寺 d. 三井寺（園城寺）

問5. 以下の沖縄本島の地図に示された①～④の観光地等に該当するものの組合せで、正しい組合せは次のうちどれか。

[沖縄本島の地図]



- | <u>①の観光地等</u> | <u>②の観光地等</u> | <u>③の観光地等</u> | <u>④の観光地等</u> |
|---------------|---------------|---------------|---------------|
| a. ジャングリア | － 美ら海水族館 | － 玉泉洞 | － 識名園 |
| b. ジャングリア | － 美ら海水族館 | － 識名園 | － 玉泉洞 |
| c. 美ら海水族館 | － ジャングリア | － 玉泉洞 | － 識名園 |
| d. 美ら海水族館 | － ジャングリア | － 識名園 | － 玉泉洞 |

問6. 次の空欄に該当するものはどれか。

大雪山国立公園の北側に位置する標高2,291 m の は北海道最高峰の山で、山麓駅から標高約1,600 m の姿見駅までロープウェイが運行しており、高山植物が咲く姿見の池周辺では散策を楽しむことができる。

- a. 旭岳 b. 黒岳 c. 十勝岳 d. トムラウシ山

問7. 次の空欄に該当するものはどれか。

365段の石段の両脇に温泉旅館や土産物店などが並ぶ石段街がある群馬県の には、大正ロマンを代表する画家竹久夢二の記念館や徳富蘆花記念文学館などがある。

- a. 伊香保温泉 b. 草津温泉 c. 四万温泉 d. 水上温泉

問8. 次の空欄に該当するものはどれか。

大阪市中之島に建つ は、国の重要文化財に指定されているネオルネッサンス様式の歴史的建築物で、ライトアップが通年行われている。

- a. 大阪中央公会堂 b. 大阪中之島美術館
c. こども本の森 中之島 d. 造幣博物館

問9. 次の空欄に該当するものはどれか。

国宝の本堂へ399段の石段で続く登廊がある奈良県の は「花の御寺」といわれ、牡丹や紫陽花の見どころとして知られている。

- a. 東大寺 b. 長谷寺 c. 宝山寺 d. 室生寺

問10. 次の下線部a.～d.のうち、誤っているものはどれか。

三陸復興国立公園の観光スポットには、国の天然記念物にも指定されたウミネコ繁殖地の a. 燕島、鋭くとがった白い流紋岩が林立する宮古の代表的な景勝地 b. 仏ヶ浦、黒い玉砂利の浜が語源となった c. 碁石海岸、東奥三大霊場として知られている信仰の島 d. 金華山 などがある。

問11. 次の下線部a.～d.のうち、誤っているものはどれか。

東京の浅草とその周辺には、浅草寺の総門で赤い大提灯が下がる a. 二天門、食器、調理器具、食品サンプルなどの店舗が並ぶ b. かつぱ橋道具街 があり、浅草神社の祭礼で宮神輿三基の渡御で知られる c. 三社祭、両国川開き花火大会を継承する d. 隅田川花火大会 などが行われている。

問12. 次の下線部a.～d.のうち、誤っているものはどれか。

2024年7月に「佐渡島の金山」として世界遺産に登録された佐渡には、玄関口として新潟港との間にジェットフォイルが就航している a. 小木港、「三角家」をはじめ、船板や船釘を利用した板壁や石置き屋根など特徴ある民家が密集している b. 宿根木、30 m 級の尖塔状の断崖が連なる c. 尖閣湾、酸化鉄を大量に含む赤土で作る佐渡特有の陶器 d. 無名異焼などがある。

問13. 次の下線部a.～d.のうち、誤っているものはどれか。

富山県には、富山湾越しに女岩と立山連峰の絶景で知られる万葉ゆかりの景勝地 a. 雨晴海岸、立山黒部アルペンルートの見どころのひとつ「みくりが池」がある b. 弥陀ヶ原、落差350 m といわれ、国の名勝、天然記念物に指定されている c. 称名滝などがあり、毎年9月1日から3日にかけて越中八尾では伝統行事 d. おわら風の盆が行われる。

問14. 次の下線部a.～d.のうち、誤っているものはどれか。

島根県には、日本庭園と横山大観を中心とした日本画コレクションで知られる a. 足立美術館、太鼓谷稲成神社の近くにある観光リフトを利用して行くことができる b. 松江城、旧暦10月10日に全国の八百万の神々をお迎えする神迎神事が執り行われる c. 稲佐の浜、石見銀山の外港として発展してきた港町にある d. 温泉津温泉などがある。

問15. 北海道の温泉地に関する次の記述から、正しいものだけをすべて選んでいるものはどれか。

- (ア) 十勝川温泉は、北海道遺産に選定されている植物性の有機物を多く含む希少な泉質の「モール温泉」が湧出する温泉地である。
- (イ) 定山溪温泉は、支笏洞爺国立公園に位置し、豊平川の溪谷沿いに旅館やホテルが立ち並ぶ温泉街は「札幌の奥座敷」として知られている。
- (ウ) 登別温泉は、多種の泉質を湧出する温泉地で、熱湯を噴出する地獄谷や間欠泉が噴き出す泉源公園、ロープウェイで行くことができるクマ牧場などがある。

- a. (ア) (イ) b. (ア) (ウ) c. (イ) (ウ) d. (ア) (イ) (ウ)

問16. 次のうち、高知県に所在していない施設はどれか。

- a. 海洋堂ホビー館
- b. 坂の上の雲ミュージアム
- c. 坂本龍馬記念館
- d. やなせたかし記念館

問17. 次の陶磁器と観光地等との組合せのうち、同一都道府県のものでない組合せはどれか。

- a. 笠間焼 - 筑波山
- b. 出石焼 - 蒜山高原
- c. 萩焼 - 角島大橋
- d. 壺屋焼 - 八重干瀬

問18. 次の東北地方のまつり等と温泉地との組合せのうち、同一都道府県のものでない組合せはどれか。

- a. 竿燈まつり - 乳頭温泉
- b. 花笠まつり - 白布温泉
- c. 七夕まつり - 遠刈田温泉
- d. 相馬野馬追 - 夏油温泉

問19. 次の伝統行事と観光地等との組合せのうち、同一都道府県のものでない組合せをすべて選びなさい。

- a. 西大寺会陽（裸祭り） - 岡山後楽園
- b. 阿波踊り - 栗林公園
- c. 山鹿灯籠まつり - 水前寺成趣園

問20. 次の郷土料理と温泉地との組合せのうち、同一都道府県のものでない組合せをすべて選びなさい。

- a. ほうとう - 下部温泉
- b. 朴葉味噌 - 月岡温泉
- c. 卓袱料理 - 黒川温泉

第3問 宿泊に関する以下の問21.～問22.の各設問について、該当するものをそれぞれの選択肢から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。(配点 5点×2)

問21. 大人1人の基本宿泊料が1泊夕・朝食付き20,000円(サービス料別・税金別)の京都市の旅館に大人2人で1泊する場合、宿泊客が支払うべき宿泊料金等の総額で正しいものは次のうちどれか。

※モデル宿泊約款により算出するものとする。

※サービス料は10%とする。

※室料は1泊夕・朝食付き料金の70%とする。

※追加料金は発生しないものとする。

※京都市の宿泊税の税率(抜粋)

宿泊料金(1人1泊)【注】	税率
20,000円未満	200円
20,000円以上50,000円未満	500円

【注】 宿泊料金とは、「素泊まり料金(室料及びサービス料)」であり、食事代や消費税等は含まない。

- a. 基本宿泊料 20,000円×2人=40,000円 ①
 サービス料 40,000円×10%=4,000円 ②
 宿泊税 200円×2人=400円 ③
 消費税 (40,000円+4,000円)×10%=4,400円 ④
 ①+②+③+④= 48,800円
- b. 基本宿泊料 20,000円×2人=40,000円 ①
 サービス料 40,000円×10%=4,000円 ②
 宿泊税 200円×2人=400円 ③
 消費税 (40,000円+4,000円+400円)×10%=4,440円 ④
 ①+②+③+④= 48,840円
- c. 基本宿泊料 20,000円×2人=40,000円 ①
 サービス料 40,000円×10%=4,000円 ②
 宿泊税 500円×2人=1,000円 ③
 消費税 (40,000円+4,000円)×10%=4,400円 ④
 ①+②+③+④= 49,400円
- d. 基本宿泊料 20,000円×2人=40,000円 ①
 サービス料 40,000円×10%=4,000円 ②
 宿泊税 500円×2人=1,000円 ③
 消費税 (40,000円+4,000円+1,000円)×10%=4,500円 ④
 ①+②+③+④= 49,500円

問22. 東京都内のホテルで、基本宿泊料が1泊室料14,000円（サービス料別・税金別）のシングルルーム1室に、大人1人が食事なしで1泊する場合、次の記述のうち誤っているものはどれか。

※モデル宿泊約款により算出するものとする。

※サービス料は10%とする。

※追加料金は発生しないものとする。

※当該ホテルのチェックインは15時、チェックアウトは10時である。

※宿泊客から宿泊日前日に宿泊契約解除の通知を受けた場合、当該ホテルの違約金の比率は20%で、宿泊客に違約金の支払義務がある宿泊契約とする。

※東京都の宿泊税の税率

宿泊料金(1人1泊)【注】	税率
10,000円以上15,000円未満	100円
15,000円以上	200円

【注】 宿泊料金とは、「素泊まり料金（室料及びサービス料）」であり、食事代や消費税等は含まない。

- この宿泊に係る宿泊税は、200円である。
- この宿泊に係る消費税は、 $(14,000円 + 1,400円) \times 10\% = 1,540円$ である。
- 宿泊客がチェックアウト日に、14時まで部屋を使用した場合に追加で支払う料金は、7,000円（サービス料別・消費税別）である。
- 宿泊客が宿泊日の前日に、宿泊客の都合により宿泊契約を解除した場合の違約金は、 $(14,000円 + 1,400円) \times 20\% = 3,080円$ である。

第4問 貸切バスに関する以下の問23.～問24.の各設問について、該当するものをそれぞれの選択肢から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。 (配点 5点×2)

問23. 以下の行程（日帰り）を標準的装備の大型車で運行するとき、1台あたりの貸切バスの運賃の合計額で正しいものは次のうちどれか。

[行程]

7:20 出庫	回送 (40分) 16 km	8:00 配車地	旅客乗車走行・待機 (8時間) 172 km	16:00 帰着地	回送 (40分) 16 km	16:40 帰庫
------------	----------------------	-------------	------------------------------	--------------	----------------------	-------------

※「一般貸切旅客自動車運送事業の運賃・料金の変更命令について（令和5年8月25日関東運輸局長公示、令和6年3月1日改正）」によるものとする。

※運賃は時間・キロ併用制運賃とする。

※時間制運賃（1時間あたり）7,000円とする。

※キロ制運賃（1kmあたり）170円とする。

※運賃の割引、消費税の計算は行わないものとする。

※この行程に関わる料金は考慮しないものとする。

a. 時間制運賃 7,000円×9時間=63,000円 ①

キロ制運賃 170円×200km=34,000円 ②

①+②= 97,000円

b. 時間制運賃 7,000円×9時間=63,000円 ①

キロ制運賃 170円×210km=35,700円 ②

①+②= 98,700円

c. 時間制運賃 7,000円×11時間=77,000円 ①

キロ制運賃 170円×200km=34,000円 ②

①+②= 111,000円

d. 時間制運賃 7,000円×11時間=77,000円 ①

キロ制運賃 170円×210km=35,700円 ②

①+②= 112,700円

問24. 貸切バスの運賃及び料金に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

※「一般貸切旅客自動車運送事業の運賃・料金の変更命令について（令和5年8月25日関東運輸局長公示、令和6年3月1日改正）」によるものとする。

- a. 時間制運賃で、2日にわたる運送で乗務員の宿泊を伴う場合の点呼・点検時間は、出発日の出庫前1時間及び帰着日の帰庫後1時間の合計2時間である。
- b. 時間制運賃で、フェリーを利用した場合の航送にかかる時間（乗船してから下船するまでの時間）は、9時間を上限として計算する。
- c. 深夜早朝運行料金は、22時以降翌朝6時までの間に、点呼・点検時間、走行時間（回送時間を含む）が含まれた場合に適用する。
- d. ガイド料は、時間・キロ併用制運賃で算出された運賃額に含まない。

第5問 フェリーの運送に関する以下の問25.の設問について、該当するものを選択肢から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。（配点 5点×1）

問25. 大人1人（自動車の運転者）、小学生1人、3歳と0歳の未就学児各1人の計4人の家族が、自家用車1台（車長4m以上5m未満）で、フェリーの2等船室（自由席）を利用して片道で乗船する場合、旅客が支払うべき運賃の総額で正しいものは次のうちどれか。

※海上運送法第9条第3項の規定に基づく標準運送約款によるものとする。

※普通旅客運賃（片道）は、下記のとおりとする。

大人1人 250円、小児1人 130円

※自動車航送運賃（片道）は1台2,350円（車長4m以上5m未満）とする。

- | | |
|--|--------|
| a. $130\text{円} \times 1\text{人} + 2,350\text{円} = 2,480\text{円}$ | 2,480円 |
| b. $130\text{円} \times 2\text{人} + 2,350\text{円} = 2,610\text{円}$ | 2,610円 |
| c. $130\text{円} \times 3\text{人} + 2,350\text{円} = 2,740\text{円}$ | 2,740円 |
| d. $250\text{円} \times 1\text{人} + 130\text{円} \times 2\text{人} + 2,350\text{円} = 2,860\text{円}$ | 2,860円 |

第6問 国内航空に関する以下の問26.～問27.の各設問について、該当するものをそれぞれの選択肢から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。(配点 5点×2)

問26. 次の日本航空の運賃から、小児割引が適用されるものだけをすべて選んでいるものはどれか。

- (ア) フレックス運賃
- (イ) セイバー運賃
- (ウ) プロモーション運賃

- a. (ア) b. (ア) (イ) c. (ア) (ウ) d. (ア) (イ) (ウ)

問27. 日本航空の以下の予約便（購入済）を、往路便の出発前に取り消しの連絡をしないで乗り遅れ、10月20日午前9時に取り消し、払い戻しをした場合、返金額で正しいものは次のうちどれか。

旅程1		2025年10月20日（月）	
発 東京(羽田)	✈	着 沖縄(那覇)	クラス：普通席 便名：JAL 903 機材：359 ㇏ 無料Wi-Fi ㇏ USBまたはAC電源 ㇏ 動画視聴（座席モニター）
出発 07:30		到着 10:10	
座席 ジャタ イチロウ 様 座席：36G 搭乗方法：タッチ&ゴー			
旅程2		2025年10月23日（木）	
発 沖縄(那覇)	✈	着 東京(羽田)	クラス：普通席 便名：JAL 912 機材：767 ㇏ 無料Wi-Fi ㇏ USBまたはAC電源 ㇏ 動画視聴（お客さま端末）
出発 14:10		到着 16:35	
座席 ジャタ イチロウ 様 座席：36G 搭乗方法：タッチ&ゴー			

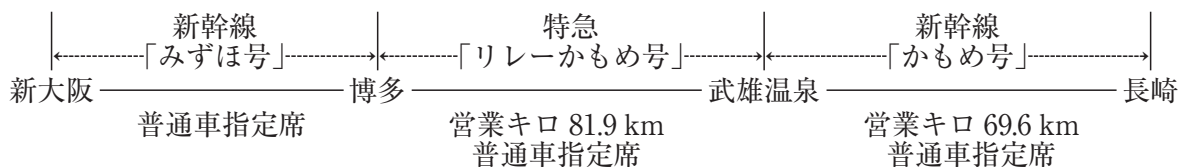
運賃情報		合計金額	44,016円
金額内訳を表示する ^			
旅程1		旅程2	
往復セイバー	大人：1名 × 13,110円	往復セイバー	大人：1名 × 25,650円
合計	13,110円	合計	25,650円
そのほか			
国内線旅客施設使用料 ㇏	大人：1名 × 1,380円		
消費税	3,876円		
合計	5,256円		

- a. 返金額なし 0 円
- b. 国内線旅客施設使用料のみを返金 1,380 円
- c. 国内線旅客施設使用料と消費税の合計額を返金 5,256 円
- d. $25,650 \text{ 円} \times 50 \% = 12,825 \text{ 円}$
 $44,016 \text{ 円} - 13,110 \text{ 円} - 12,825 \text{ 円} = 18,081 \text{ 円}$ を返金 18,081 円

第7問 旅客鉄道（JR）に関する以下の問28.～問32.の各設問について、該当するものをそれぞれの選択肢から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。（配点 5点×5）

問28. 以下の行程を大人1人が、閑散期に武雄温泉駅で途中下車して同日中に乗車する場合、特急料金で正しいものは次のうちどれか。

〔行程〕



【山陽新幹線「みずほ号」の指定席特急料金（通常期）】（抜粋）

新大阪	
6,230 円	博多

【西九州新幹線「かもめ号」の指定席特急料金（通常期）】（抜粋）

武雄温泉	
2,290 円	長崎

【西九州新幹線と門司港～武雄温泉間の特急を武雄温泉で出場しないで同日中に乗り継ぐ場合の指定席特急料金（通常期）】（抜粋）

新幹線 在来線	営業キロ（武雄温泉から）		
	50 キロまで	75 キロまで	100 キロまで
長崎	（略）	3,010 円	3,190 円

【JR九州の在来線の特急料金（通常期）】（抜粋）

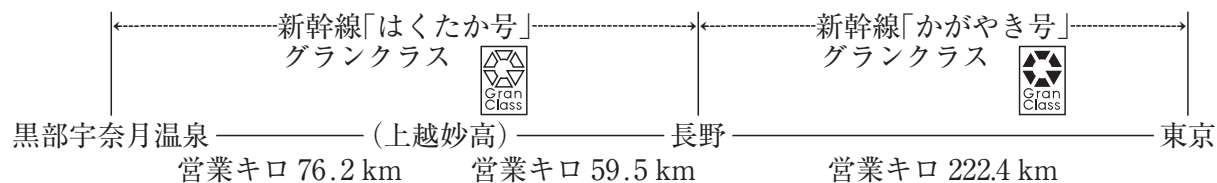
営業キロ	75 キロまで	100 キロまで
指定席特急料金	（略）	1,730 円

- a. $6,230 \text{ 円} - 200 \text{ 円} + 3,190 \text{ 円} - 200 \text{ 円} = 9,020 \text{ 円}$
- b. $6,230 \text{ 円} - 200 \text{ 円} + 1,730 \text{ 円} + 2,290 \text{ 円} - 200 \text{ 円} = 9,850 \text{ 円}$
- c. $6,230 \text{ 円} - 200 \text{ 円} + 1,730 \text{ 円} + 2,290 \text{ 円} = 10,050 \text{ 円}$
- d. $6,230 \text{ 円} - 200 \text{ 円} + 1,730 \text{ 円} + 3,010 \text{ 円} - 200 \text{ 円} = 10,570 \text{ 円}$

9,020 円
9,850 円
10,050 円
10,570 円

問29. 以下の行程を大人 1 人が、通常期に新幹線の改札口を出ないで乗り継ぐ場合、グランクラス料方で正しいものは次のうちどれか。

[行程]



【北陸新幹線のグランクラス料金】(抜粋)

営業キロ	100 キロまで	200 キロまで	400 キロまで
グランクラス (A)	8,300 円	(略)	11,190 円
グランクラス (B)	4,450 円	(略)	7,340 円

- a. 黒部宇奈月温泉～上越妙高間の営業キロ 76.2 km に対するグランクラス (B) の料金から 1,050 円引きした額と、上越妙高～東京間の営業キロ 281.9 km に対するグランクラス (B) の料金から 1,050 円引きした額との合計額

$$(4,450 \text{ 円} - 1,050 \text{ 円}) + (7,340 \text{ 円} - 1,050 \text{ 円}) = 9,690 \text{ 円}$$

9,690 円

- b. 黒部宇奈月温泉～上越妙高間の営業キロ 76.2 km に対するグランクラス (B) の料金から 1,050 円引きした額と、上越妙高～東京間の営業キロ 281.9 km に対するグランクラス (A) の料金から 1,500 円引きした額との合計額

$$(4,450 \text{ 円} - 1,050 \text{ 円}) + (11,190 \text{ 円} - 1,500 \text{ 円}) = 13,090 \text{ 円}$$

13,090 円

- c. 黒部宇奈月温泉～上越妙高間の営業キロ 76.2 km に対するグランクラス (A) の料金から 1,050 円引きした額と、上越妙高～東京間の営業キロ 281.9 km に対するグランクラス (B) の料金から 1,050 円引きした額との合計額

$$(8,300 \text{ 円} - 1,050 \text{ 円}) + (7,340 \text{ 円} - 1,050 \text{ 円}) = 13,540 \text{ 円}$$

13,540 円

- d. 黒部宇奈月温泉～上越妙高間の営業キロ 76.2 km に対するグランクラス (A) の料金から 1,500 円引きした額と、上越妙高～東京間の営業キロ 281.9 km に対するグランクラス (A) の料金から 1,500 円引きした額との合計額

$$(8,300 \text{ 円} - 1,500 \text{ 円}) + (11,190 \text{ 円} - 1,500 \text{ 円}) = 16,490 \text{ 円}$$

16,490 円

問30. 次のうち、「乗車券類変更」として認められないものはどれか。

- a. 自由席特急券から指定席特急券への変更
- b. 特急・指定席特別車両（グリーン）券から自由席特別車両（グリーン）券への変更
- c. 指定席特急券から特急・指定席特別車両（グリーン）券への変更
- d. 特急・寝台券から指定席特急券への変更

問31. 払い戻しに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- a. 東京～伊東間特急「サフィール踊り子号」の4人用グリーン個室に大人4人で乗車する特急・グリーン券を、乗車日の2日前に払い戻す場合の払いもどし手数料は、340円である。
- b. 新大阪～博多間新幹線「みずほ号」の1枚で発行された乗車券、特急・グリーン券を、乗車日の2日前に払い戻す場合の払いもどし手数料は、340円である。
- c. 東京～新青森間新幹線「はやぶさ号」の立席特急券を、乗車日の2日前に払い戻す場合の払いもどし手数料は、340円である。
- d. 10月2日乗車の東京～新潟間新幹線「とき号」の指定席特急券（券面額4,840円）を、10月1日に乗車日を10月9日に変更し、10月7日に払い戻す場合の払いもどし手数料は、340円である。

問32. 交通新聞社発行JR時刻表（2025年5月号より抜粋）に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- a. 手稲駅8時58分発の普通列車（3844M）は、手稲駅から新千歳空港駅まで指定席がある。
- b. 特急「ライラック13号」は、グリーン車・普通車ともに指定席と自由席がある。
- c. 旭川駅10時30分発の特急「ライラック16号」に乗車し、小樽駅に最も早く到着できるように乗り継ぐと、小樽駅到着時刻は13時05分である。
- d. ほしみ駅10時04分発の普通列車（155M）に乗車し、新千歳空港駅に最も早く到着できるように乗り継ぐと、新千歳空港駅到着時刻は11時06分である。

交通新聞社JR時刻表(2025年5月号より抜粋)

[illegible]